

平成22年度JAおおぞら原木しいたけ部会  
ほだ木講習会及び  
奥能登原木しいたけ活性化協議会（仮）事前説明会

日 時：平成22年10月22日（金）

13：30～15：30

場 所：JAおおぞら本店3階会議室

次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 内 容

1) ほだ木講習会…ほだ木の伐採について

…日本きのこセンター 所長 平野 伸夫 氏

2) 奥能登原木しいたけ活性化協議会（仮）事前説明会

…全農石川県本部 事業改革推進部長 高森 正治 氏

4. 閉 会

1) ほだ木講習会

※詳細は別紙資料にて参照

2) 奥能登原木しいたけ活性化協議会（仮）事前説明会

※詳細は別紙資料にて参照

## 1. 奥能登原木しいたけ活性化協議会設立趣旨

奥能登地域2市2町は、本県の原木しいたけ生産量の約7割を占める重要な原木しいたけ産地である。

特に、奥能登地域における原木しいたけ栽培は、乾しいたけ生産として栄えてきた歴史があり、冬場の重要な産業となっている。

しかしながら、過疎化や高齢化に加え乾しいたけの価格低迷から、その生産量は年々減少し産地の衰退が危惧される状況にあることから、産地再生が課題となっている。

中でも、「のと115」は、大きさ、香りや風味、きめ細かな食感と品質面から脚光を浴び、消費者からの引き合いが強く、市場からは安定的な供給が強く求められている。

こうした機会を捉え「のと115」の生産拡大を通じて原木しいたけ生産の底上げを図ることで、産地再生と生産者の所得確保を目指していくことが必要である。

こうしたことから、今般、趣旨に賛同する関係者で「奥能登原木しいたけ活性化協議会」を設立し、消費者ニーズに応えられる生産体制の確立と生産者所得向上及び奥能登地域の原木しいたけ産地再生を目指す。

## 2. 原木しいたけ生産拡大対策

### 1) 新規農家及び既存農家の生産拡大への取組み

- ①ここ数年植菌がされていない農家及び新規農家への拡大を推進する。
- ②県有林等を活用しながら原木の確保に努める。

### 2) のと115原木しいたけの産地ブランド確立への取組み

- ①早期の商標登録申請を実施する。
- ②115しいたけのネーミングを検討する。
- ③出荷規格・出荷形態を明確化する。
  - ・DB、パック、シールの統一
  - ・下位等級品の販売対策の実施

### 3) 県有林等を活用した原木の安定確保

#### ①県有林等コナラ木実態調査

県（能登地区） 広葉樹 327ha

（内 訳） 珠洲市 110ha、輪島市131ha、穴水町86ha

（参考）

市町 珠洲市110ha、輪島市500ha、穴水町91ha、能登町143ha

②平成22年度は地区を選定し試験的に伐採

- ・原則として根切りは地区の森林組合が実施する。(事業で対応)
- ・伐採時期 玉切り、山出しについては活性化協議会と協議する。
- ・原木入札については各JA部会で実施する。

4) 栽培実証圃の設置

①本事業を早期に軌道に乗せるため形成菌による植菌を対象に助成する。

②実証圃の規模 500本

③助成金額 25,000円(未定)

④指定地区数 能登全体 50地区程度

⑤助成対象者 JA部会員 目標として新規農家5名

⑥出荷計画(生椎茸)

年度	出荷農家数 (人)	出荷数量 (kg)	出荷金額 (千円)	実証圃有効ほだ木 (本)
H22				
H23	50	3,000	4,500	25,000本
H24	60	6,000	9,000	50,000本
H25	70	9,300	13,950	75,000本

算出根拠：原木1本当たり250gの生産の内、50%を生椎茸出荷

3. 平成22年度事業活動計画(案)

別紙

(1)平成22年度事業計画(案)

事業の内容

(1)生産基盤の充実

①奥能登原木椎茸活性化協議会の開催

開催事項	開催時期	開催場所	実施内容
第1回役員会	10月26日	輪島市	奥能登原木椎茸活性化協議会の設立及び事業活動計画・予算案について
第2回役員会	12月	輪島市	県有林を活用した椎茸原木及び事業計画推進について
第3回役員会	2月	珠洲市	事業計画進捗状況把握について

②栽培実証圃の実施

実施事項	実施時期	実施場所	実施内容
地区説明会	12月～2月	各市町	奥能登原木椎茸活性化協議会事業活動計画の実施について
栽培研修会	12月～2月	各市町	栽培技術研修 5回

③椎茸原木供給体制の整備

実施事項	実施時期	実施場所	実施内容
椎茸原木実態調査	12月～2月	各市町	県有林等を含めた能登における椎茸原木調査
原木の試験供給	12月～2月	穴水町	県有林を活用した椎茸原木の確保

(2)産地ブランド確立

実施時期	実施内容
1月～3月	「能登115原木しいたけ」の早期登録申請
1月～3月	「能登115原木しいたけ」のネーミング検討
12月	「能登115原木しいたけ」の出荷検討と実施
2月	「能登115原木しいたけ」消費宣伝
2月	市場視察研修

(3)生産拡大推進推進

実施事項	開催時期	実施場所	実施内容
推進大会	2月	珠洲市	栽培技術、流通等の研修